

ロシア語スピーチコンテスト 出場者を募集

ロシア文化に親しんでもらおうと開催する「ロシア語スピーチコンテスト」の出場者を募集します。初級者を対象にした入門の部と、一般の部の2部門があります。詳しい応募方法などは問い合わせください。

当日は、ロシア人留学生による歌と踊りのステージも行います。

期日 1月14日(土) 会場 市生涯学習センター(クロスパルにいがた内)
問い合わせ 市国際交流協会(国際課内☎内線2052)へ

“環境カレンダー”配布 身近にできる取り組み紹介

「環境カレンダー2006」を、あす12日から市役所などで配布します。このカレンダーは、地球温暖化への対策をテーマに作製。深刻な環境問題に対して、私たちが身近にできる取り組み例などを紹介しています。

また、電気やガスなどの使用量を毎月記入することで、各家庭から1年間に排出される二酸化炭素の量を算出することができます。

冊子版は数量限定ですが、市ホームページにも掲載しますのでご利用ください。



配布場所 市役所本館・分館案内、支所、地区事務所、連絡所、地区公民館、ほか
問い合わせ 環境対策課(☎内線2731)へ



昔の遊びを体験しよう 手作り紙芝居を披露



12月4日、みなとびあで開催中のむかしのくらし展「あそび〜こどもと時代」の関連イベントとして、子どもたちが紙芝居作りに挑戦しました。自分でストーリーと絵を考え、4枚のオリジナル紙芝居を作成。最後に、一人ひとりがみんなの前で披露しました。長谷川明美さん(新潟大学附属新潟小1年生)は、「みんなに見てもらえて楽しかった」と感想を話してくれました。同展は1月29日まで開催しています。



“かもん!カモねぎまつり” カモ汁で体ほかほか

12月4日、潟東地区の「かもん!カモねぎまつり」が開催されました。毎年大好評なのが、体のしんから温まるカモ汁。午前9時半の当日券販売開始には長蛇の列ができ、用意した1,000食が11時半に完売するという盛況ぶりでした。初めて訪れたという渡辺末松さん(五十嵐1)は、「安くてボリュームがあり、とてもおいしいですね」と家族で楽しく味わいながら話してくれました。



地域情報宅配便

「ピーピーヒヤラヒヤラ」楽人を載せた屋台が1台、また1台。江戸時代からあったと言われる、人の背丈の2倍ほどもある傘傘と台座の形。古式ゆかしい行列が通る。威勢のいい掛け声とお囃子で、夜、祭りは最高潮に。皆がとに



大橋豊子さん(曾根)

大好きマイタウン⑨ 西川地区

祭りと米と人と

街を取り囲むように広がる豊かな田園地帯とおいしい西川米。この米ができるまでには先人の苦労、とりわけ水との壮烈な戦いがあったという。春霞が立つころに始まる農作業を思い、ふれあい公園と西川河岸の雪とも見聞違う満開の桜の、えもいわれぬ美しさを重ねて、今は水雨降る毎日

宝物ズームアップ③③

白根地区

ルレクチエ



の東豊場です。明治時代、故・小池左右吉氏がフランスから苗木を取り寄せて栽培を始めました。風に弱く、実を結びにくいといった欠点があり、当初は自家用栽培が中心で、非常に美味な

ことから、「幻のナシ」として一部の高級料亭のデザートなどに用いられていました。

この味にほれ込んだ小池氏や多くの農業者が栽培方法を研究。技術改良の結果、今から30数年前によくやく安定して実を結ぶようになりました。

東豊場には、小池氏の先見性をたたえた「ルレクチエ発祥の地記念碑」が建てられ、隣には明治時代に日本に上陸した樹齢100年の古木が、現在でも実を付けています。

問い合わせ 白根支所農政課(☎内線352)へ



的当てゲーム。投げるボールから景品まですべて手作り



④ 新津第一小学校

来春入学園児を“おもてなし”

新津第一小学校は、同敷地内にある新津第一幼稚園と年間を通じてさまざまな交流活動を行っています。12月1日には、同幼稚園や保育園などの来春入学する園児100人を学校に招き、ゲーム

などを楽しんでもらう「なかよしランド」を行いました。

この日の体育館には、的当て、ボウリング、人形劇など、手作りの18の店が並びました。

迎えたのは1年生75人。11月15日には、一人ひとりが書いた招待状を出身の園に届ける活動も行いました。

学校では一番年下の1年生たちも、「ここではみんなお兄ちゃん、お姉ちゃん。呼び込みをしたり、遊び方を熱心に教えたり、少し大人になった気分です。一生懸命頑張りました。」

土屋七菜さんと阿部光さんは「準備は大変だったけど、楽しんでもらえて良かったです」と満足顔。新津第二保育園に通う遠藤瑠也ちゃんも「お化け屋敷が楽しかった。みんな優しくしてくれました」と感想を話してくれました。

最後に、1年生全員で、「元氣な1年生になってください」と大きな声で園児に呼び掛けました。

小須戸地区・寒梅まつり 開催中

日時 12月25日(日)まで午前9時〜午後5時(25日は午後4時まで)
会場 花とみどりのシンボルゾーン「うららこすど」



施設探訪③①

新潟地区

りゅーとぴあ

りゅーとぴあ(市民芸術文化会館)は、音楽・舞台芸術の拠点として、平成10年に開館しました。館内には、正面に国内最大級のパイプオル

ガンを配した「コンサートホール」、さまざまな舞台芸術に対応した「劇場」、能・狂言の上演にふさわしい伝統的な形式を持つ「能楽堂」の3つの専門ホールを配置。スタジオやギャラリーなど、文化の発信基地にふさわしい機能も備えています。

ことし11月には、新潟発を掲げた総合的な事業展開が評価され、公立文化施設に贈られるJAF RAAワード(総務大臣賞)を受賞しました。

現代建築としても優れ、白山公園から信濃川やすらぎ堤までの緑豊かな空間にある同館は、ファミリーと見学に訪れたり、周辺の空中庭園を散歩したり、休憩場所としても活用できます。

問い合わせ 同館施設課(☎224・5611)へ

※主な公演情報は6面の「情報ひろば」に掲載。第2・4月曜休館